

キャラクター名
ルテリア・ツヴァルト

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー サラマンダー	ワークス	その他C	カヴァー	浮浪者
オプション		年齢	8	性別	女
覚醒	犠牲	衝動	飢餓	初期侵食率	37%
出自	安定した家庭	経験	崩壊	邂逅	恐怖

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	3	0	0			3	行動値	7
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	7
精神	2	1	0			3	戦闘移動	12
社会	1	0	0			1	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 動物	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
	白兵	9r	3	23		従者
	白兵	10r	3	28		従者

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
銀なる石: 木星	P	N		
ライゼン・ツヴァルト	P 尊敬	N 食傷		
家族	P 純愛	N 恥辱		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
赤河の従僕	5		常時					
効果:	従者の能力値+Lv							
愚者の兵装	1		常時				従者	
効果:	従者の爪 攻8 G値3							
不死身の炎	3	1d10	セットアップ				100	
効果:	シーン間最大HPとHPを+[Lv*10]する							
赤色の従者	2	5	メジャー					
効果:	従者を生成する。最大HP[Lv*5+10]。1シーン1体まで作り出せる。従者がシーンに存在する間自身の判定ダイスを-3する							
血の絆	1	3	メジャー					
効果:	《赤色の従者》で生成したはシナリオの終了まで存在する。1シナリオLv回							
コンセ	2	2	メジャー					
効果:	c値-Lv(下限値7)							
かりそめの剣士	1	2	メジャー				従者	
効果:	白兵攻撃の判定ダイス+lv							
忌まわしき砲弾	3	3	メジャー		範囲(選択)		従者	
効果:	攻撃対象を範囲(選択)に変更。1シーンLv回							
怒涛の狩人	3	3	メジャー				引込、従者	
効果:	《忌まわしき砲弾》と組み合わせた攻撃力を+[Lv*5]する							
氷盾	3	2	オート					
効果:	ガード値[Lv*5]							
喰らい尽くす霧	4	7	オート		範囲(選択)		飢餓、120	
効果:	適応されるHPダメージ-[Lv+3]Dする。エフェクトを使用するとR終了まであなたのおこなうあらゆる判定ダイスを-3個する。1ラウンド1回							
	★							
効果:								
効果:								

「緑色の、綺麗な、石……？」
「たすけて、お兄様。ルテを助けて、たすけて、たす、けて……」
「おい、やだああああああああああああああああああああ！」

◆人物
ロシアと北欧の間に位置する小さな王制度の国の出身
王と妃、ルテリアの上に兄が一人と姉が二人いた

実態は賢者の石を持って生まれ続けるオーヴァードの王家の末っ子。
ルテリア以外の兄弟達はみな自身の能力を使いこなすも、ルテリアだけはオーヴァードとして目覚めていなかった

横暴な王家というわけではなく国民に寄り添い繁栄に導き続けていたが、賢者の石を身に宿して生まれる一族など国民にとっては恐怖の対象になりうる存在
真実に気づいた宰相の口車に乗せられた民達によって反旗を翻され1日立たずで陥落、王家は一切抵抗しなかったという。
しかし王によって繁栄を保っていた所詮王家頼りの国。数日後隣国に攻め入れ国も民も滅亡を迎え、国は地図から姿を消した

優秀な騎士であった兄、ライゼン・ツヴァルトの手でルテリアだけが生き延びた
宰相だけでなく、隣国の国家や賞金稼ぎから命を狙われ続けているため兄のツテを頼りながら小さな島国にたどり着くことになる

度重なる過酷な旅路により摂食障害と睡眠障害を引き起こしており、隈もひどければ体重が恐ろしく軽くなってしまった